

科目名 Subject	香粧品学 Chemistry of Cosmetics		教員名	橋 友理香	
開講年次	1	開講時期	前期	単位	1単位
必修／選択	必修	授業形態	講義	時間	30時間
実践的教育	×				
主な学習効果	知識・技能	思考力・判断力	表現力	主体的行動力	ホスピタリティ・コミュニケーション力
	◎	○	○	○	○
科目の概要	<p>多種多様な香粧品の中から適切な香粧品を選択し安全に運用するためには、関連する法令を理解した上で、香粧品に含まれる成分の役割や化学的性質を熟知している必要がある。</p> <p>本科目では、香粧品に関わる法令、香粧品を理解する上で必要な化学、香粧品に含まれる主要な成分とその機能、取り扱い上の注意などについて学ぶ。</p> <p>また、日頃使用している市販の香粧品を題材に調査学習を行い、その成果をスライドにまとめプレゼンテーションする。以上により、香粧品に関する知識を深め、整理した情報を他者へ提供する力を養う。</p>				
授業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・香粧品に関わる法令を正しく理解し説明できるようになる。 ・香粧品に使用される代表的な成分とその性質を説明できるようになる。 ・香粧品に関する調査、資料作成、発表、質疑応答を通じて、適切な表現で他者に情報提供ができるようになる。 				
時間外学習 (予習・復習)	<ul style="list-style-type: none"> ・配布資料を用いて授業の重要事項を覚える。 ・小テストの問題は全問正解できるようになるまで反復練習する。 ・美容専門誌やインターネットを用いて調査、プレゼンテーション資料の作成を行う。 				
教科書・教材	教科書	(書籍名)新エステティック学-理論編Ⅱ- (著者・監修)一般社団法人日本エステティック協会 教育研究委員会			
	教材	なし			
	使用設備・備品	なし			
	参考文献	なし			
評価方法	定期試験50%、プレゼンテーション50%				
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。				
学生へのフィードバックの方法	定期試験の要点の解説をclassroomに配信する。プレゼンテーションに対してコメントを返す。				
履修上の注意	授業資料の配布や連絡はclassroomを通じて行う。授業にはclassroomを使用できる端末を持参すること。				
本科目履修と関連する資格	資格名	日本化粧品検定3級			

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第1回	オリエンテーション 化粧品概論(1) 法令	本科目の概要を理解し、学び方を実践できる。化粧品に関わる法令を説明できる。	配布資料の確認 (15分) 小テストの復習 (15分) 調査、資料作成 (30分)
第2回	化粧品概論(2) 品質保証と取り扱い	化粧品の品質保証と取り扱い上の注意点を説明できる。	配布資料の確認 (15分) 小テストの復習 (15分) 調査、資料作成 (30分)
第3回	基礎科学(1) 理論化学・無機化学	化粧品を理解する上で必要な理論化学、無機化学の事項を覚える。	配布資料の確認 (15分) 小テストの復習 (15分) 調査、資料作成 (30分)
第4回	基礎科学(2) 有機化学・生物化学	化粧品を理解する上で必要な有機化学、生物化学の事項を覚える。	配布資料の確認 (15分) 小テストの復習 (15分) 調査、資料作成 (30分)
第5回	化粧品の原料(1) 水性と油性	主要な水性原料と油性原料の名称とその性質を説明できる。	配布資料の確認 (15分) 小テストの復習 (15分) 調査、資料作成 (30分)
第6回	化粧品の原料(2) 界面活性剤	界面活性剤の分類と、主要な物質の性質を説明できる。	配布資料の確認 (15分) 小テストの復習 (15分) 調査、資料作成 (30分)
第7回	化粧品の原料(3) 着色剤、香料	着色剤と香料の分類と主要な物質の性質を説明できる。	配布資料の確認 (15分) 小テストの復習 (15分) 調査、資料作成 (30分)
第8回	化粧品の原料(4) 様々な薬剤	化粧品に添加される主要な薬剤の性質を説明できる。	配布資料の確認 (15分) 小テストの復習 (15分) 調査、資料作成 (30分)
第9回	化粧品の原料(5) サンケア	サンケア製品に含まれる主要な成分の名称と性質を説明できる。	配布資料の確認 (15分) 小テストの復習 (15分) 調査、資料作成 (30分)
第10回	フェイシャル化粧品 ボディ化粧品	フェイシャル用品、ボディ用品に含まれる主要な成分の名称と性質を説明できる。	配布資料の確認 (15分) 小テストの復習 (15分) 調査、資料作成 (30分)
第11回	メイクアップ化粧品 ネイル技術化粧品	メイクアップ用品、ネイル用品に含まれる主要な成分の名称と性質を説明できる。	配布資料の確認 (15分) 小テストの復習 (15分) 調査、資料作成 (30分)
第12回	ヘアケア化粧品	ヘアケア用品に含まれる主要な成分の名称と性質を説明できる。	配布資料の確認 (15分) 小テストの復習 (15分) 調査、資料作成 (30分)
第13回	フレグランス	フレグランスの分類と主要な成分の名称と性質を説明できる。	配布資料の確認 (15分) 小テストの復習 (15分) 調査、資料作成 (30分)
第14回	まとめと解説	全講義の重要事項を再度確認し、各化粧品の主要成分の性質と取り扱い方法を説明できる。	配布資料の確認 (30分) 演習問題の復習 (30分)
第15回	化粧品と美齢学	美しく生きるための具体的な行動について、化粧品と美齢学を関連づけて議論することができる。	報告書作成 (60分)